

シニアのスマホ選び

購入時の注意



スマホ購入時の注意点をご説明します。

スマホはいまやライフライン（生命維持線）

災害時、固定電話回線がつながりにくくても、インターネットはつながる

インターネット＋スマホ：緊急通報、連絡・伝言、交通・救援・支援情報など

スマホはいまやライフラインです。3.11の東日本震災時、固定電話回線はつながりにくかったが、インターネットは使えました。いまや、インターネットとスマホは、いざというときに役立つライフラインといえます。いざというときに、緊急通報を受けたり、連絡・伝言したり、交通情報・救援・支援情報を入手したりなどの手段となります。

シニアがスマホを購入するときに気を付けてほしいこと

機種選びはライフスタイルの選択

契約書は写真にして保存

**契約オプションは手伝ってもらって
見直す**



シニアがスマホを購入あるいは買い替えるときに、気を付けてほしいことが3点あります。

- ・機種選びは慎重に
- ・契約書は写真にして保存
- ・契約オプションは手伝ってもらって見直すの3点です。

機種選び：ライフスタイルの選択

アクティブ
に楽しみたい



単純に静か
に暮らしたい



スマホの機種選びは、各人のライフスタイルの好みに合ったものを選んでください。ライフスタイルとして、単純に静かに暮らしたいタイプか、アクティブに楽しみたいタイプか、の2種類を考えます。

機種選び：ライフスタイルの選択

アクティブ
に楽しみたい



単純に静かに暮らしたい

電話ができればいい
危ないことはやりたくない

シニア向けスマホ



単純に静かに暮らしたいタイプは、電話ができればいい、危ないことはやりたくない、タイプです。このタイプであれば、シニア向けの専用モデルでいいかもしれません。ドコモのらくらくホン、AUのBASIO、ソフトバンクのシンプルスマホなどがあります。

機種選び：ライフスタイルの選択

アクティブ
に楽しみたい

キャッシュレスを利用
食事・移動の手配
孫とビデオ会話など



単純に静かに暮らしたい

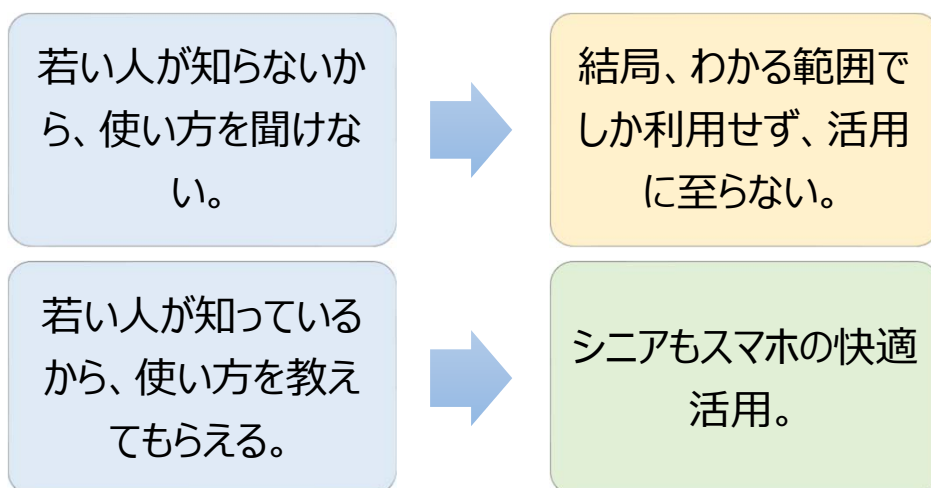
一般向けスマホで、若い近親者のと同じモデル



一方、アクティブに楽しみたいタイプは、インターネットを活用してキャッシュレスを利用したり、食事・移動の手配をしたり、孫とビデオ会話したりしたい、タイプです。

アクティブに楽しみたいタイプであれば、一般向けスマホで、若い近親者と近いモデルを選ぶことをお勧めします。息子さん、娘さんが、iPhoneならばiPhone、AndroidならAndroidを選んでください。

シニア向けスマホの欠点



ここからは、アクティブなタイプのためのお話をします。

シニア向けスマホの最大の欠点は、若い人が知らないため使い方を聞けない点です。結局、電話など、わかる範囲でしか利用せず、活用に至りません。

一方、一般向けスマホは、若い人が知っているのので、使い方を教えてもらえます。そのため、シニアもいろいろ使い方を覚えて活用できるようになります。

一般向けスマホの利点

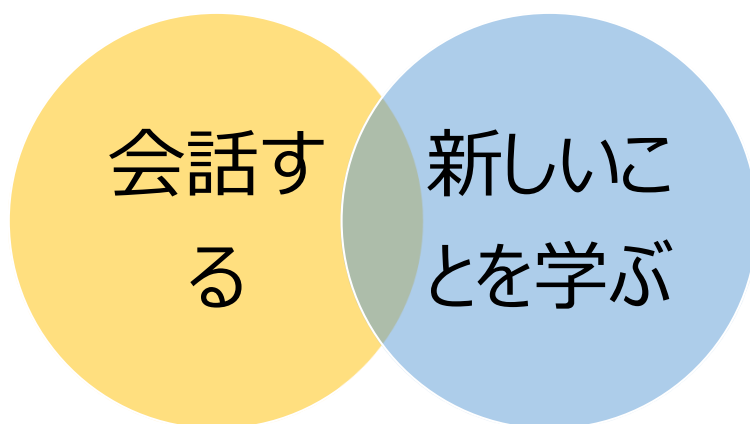
契約・料金に選択肢が多い

画面を整理・断捨離できる

性能が高い



シニア向けスマホは、特殊に作りこまれて、画面が固定であることが多いですが、一般向けスマホは、自分に必要なアプリだけホーム画面に配置するように断捨離できたりします。



認知症予防にも役立つよ



若い近親者と同じモデルを選ぶと、なによりも、スマホをネタに、息子娘世代と会話する機会が作れます。老テクという団体が調査した結果、情報機器の利用で工夫をしていることはなにかという質問で、340名中114名が、家族や友人と情報交換をすることと答えています。

また、新しいことを学ぶ機会が増えます。

さらに、スマホアプリを通して、孫とビデオ通話したりなど、積極的なコミュニケーションができるようになります。

そのため、認知症予防ともなります。

契約書はどこかにしまって…



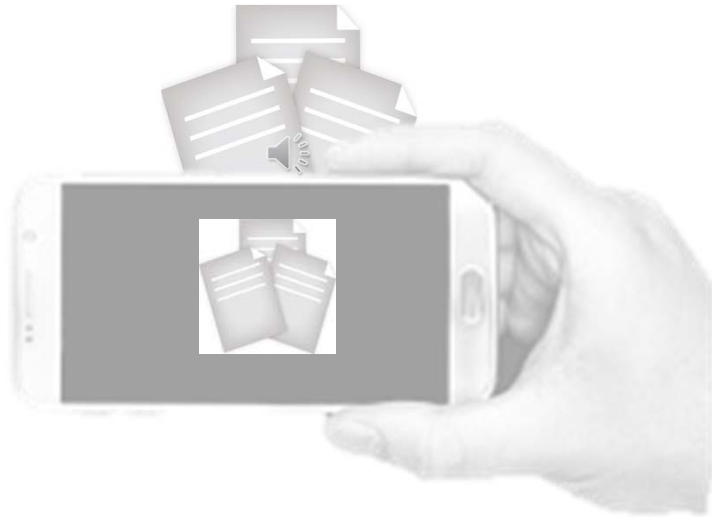
注意点の二つ目です。

スマホを買った時の契約書は、ふつう、どっかにしまって、探そうと思った時には見つからない、のではないのでしょうか？ 契約書には、利用者のIDやパスワードが記載されていたり、メモしたりします。契約オプションを後で見直す時に、それらの情報が必要となります。

特に、アンドロイドスマホの場合は、グーグルのメールアドレスとそのパスワード。iPhoneの場合は、アップルIDとそのパスワードは、契約書の余白に、営業の人に聞いてメモしてください。また、ドコモ、AU、ソフトバンクなどキャリアのサイトで、

自分の利用状況を見るために必要なIDやパスワードも。

IDやパスワードが記載された契約書は、
写真に撮って保存する



メモを書き込んだ契約書は全ページをスマホで1枚ずつ写真に撮り、スマホの写真ギャラリーに保存しておくことをお勧めします。そうすることで、あれどこやった、がなくなります。

契約オプション

消費者：必要なものだけにしたい。

よくわからないけど、ま、いいか

スマホの営業員：たくさん契約オプションをつけさせたい。

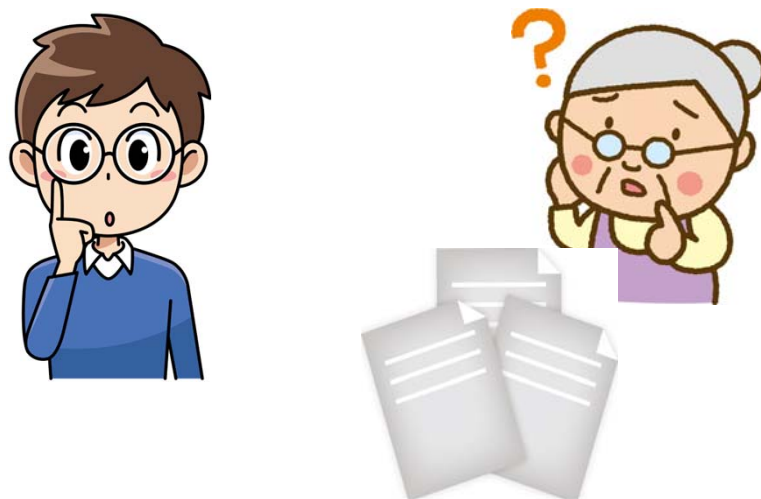
- パッケージですから、これらまとめて加入してください…
- (当初は) 無料です…
- 後で解除できます…



注意点の三つ目です。

スマホを購入するとき、消費者としては必要なものだけにしたい。スマホを売る側はたくさんオプションをつけさせたいと思っています。向こうは、販売のプロです。たいていは、「よくわからないけど、ま、いいか」となってしまうのではないのでしょうか。

契約オプションは手伝ってもらって見直す



オプションは見直してください。無駄なオプションで毎月何百円と払う羽目になっていないかどうか、近親者に見てもらってください。

NPO法人 地域コミュニティハウス げんきかい
<https://npogenkikai.net/>
045-511-7775



ヒューマン・マシン・コミュニケーション
<https://yo-sato.com>
<mailto:satoyoshiharu@gmail.com>
tel:090-2935-5792

